

## 第17回 福智町弓道大会 矢に鍛錬の技込め 307人が的に集中

福智町弓道大会が12月11日に福智町弓道場で開催されました。福智町弓道連盟の主催で県内外から307人が出場。団体戦と一般男子、女子の個人戦で、高校生からベテランまでの選手が日ごろの鍛錬の成果を競いました。選手たちは真剣な表情で的に集中、張りつめた雰囲気の中、射抜く快音を響かせていました。



↑ 精神を集中させて射的に臨む参加者、日王弓友会（福智町）から27人が出場。

↓ 冊子を手にする市場小・井上校長、赤池中・堀川校長、上野小・渡邊校長。



## 小 「赤池中学校ってどんな学校？」発行 中連携で進学案内冊子を作成配布

赤池中学校区PTA連絡協議会が学習や学校生活の情報を掲載した「赤池中学校ってどんな学校？」(A4版・4頁)を発行しました。12月に保護者懇談会で上野小20人・市場小62人の計82人の児童と保護者に配布。システムの変化で戸惑わないよう安心して進学してほしいとの願いと期待が込められた一冊です。

## カナダ日本大使公邸で茶道お点前披露 カナダ日本大使夫人が上野焼を紹介

在カナダ日本大使公邸で茶道のデモンストレーションが12月5日に行われ、上野焼が紹介されました。門司悦子日本大使夫人がフランス語で解説する中、現地在住で福智町出身の藤井歩さんが上野焼の茶碗でお点前を披露。各国の大使夫人など参加した15人は、上野焼でお抹茶を楽しみ、日本文化を体感しました。



↑ 藤井さん、門司大使夫人（前列）、参加した各国大使夫人などのみなさん。

↓ 寄贈された故・白石泰蔵さんの油絵と白石文紀さん、画家の植木好正さん。



## 犠 伊方小で「方城大非常」を語り継ぐ授業 犠牲者の孫・白石文紀さんが児童に講演

三菱方城炭鉱で起きた日本最大の炭鉱爆発事故「方城大非常」の授業が12月15日に伊方小で開かれました。犠牲者の孫・白石文紀さんが祖母から聞いた状況を6年生約50人に説明。この日、町内全8校で事故発生時間に黙とうが行われ「福智ブランド給食」を味わいました。



→ 方城大非常ゆかりの郷土料理「方城すいとん」をはじめ「ふくち☆リッチジェラート」「かしわ飯」などが並んだ「福智ブランド給食」。

↓ 嶋野町長から激励を受ける辰嶋君（金田ジュニア出身）、中学では群を抜く長身の将来有望な左腕です。



## 辰 日本代表九州選抜で町長表敬訪問 嶋優君が国際大会で大活躍

台湾台北市で開かれた国際少年野球選手権大会に出場した辰嶋優君（金田中2年）が出発前の12月20日、嶋野町長に抱負を伝えました。日本代表九州選抜選手となった辰嶋君は180cmの長身から投げ下ろす球威ある投球が武器。甲子園出場経験のある父・幸一さんの指導も生かし、国際大会では2試合先発を務め、32チーム中・ベスト8の好成績へと導きました。



## 中 青年等就農計画認定書授与式 村洋一さんが初の認定新規就農者に

青年等就農計画の認定書授与式が12月15日に行われ、中村洋一さん（弁城）に認定書が渡されました。新たに農業経営に取り組む計画を町が審査・認定する青年等就農計画制度。認定新規就農者は、国・県・町の支援を受け、計画を推進します。今回の町の初認定で、地域農業の担い手育成への期待が高まっています。



↑ 県や農協職員が見守る中、嶋野町長から「認定書」を受け取る中村洋一さん。

↓ 全団員が整列した会場、分団では第1分団が県消防協会長表彰を受けました。



## 地 下田川2か町連合消防出初め式 地域防災への誓い新たに士気を高揚

福智町と糸田町の2町合同による消防出初め式が、1月8日に中央公民館で行われました。県知事、県消防協会、両町長表彰など、延べ93人の団員を表彰。雨のため屋内での開催となり、分列行進や車両点検は披露できませんでしたが、478人の消防団員は終始整然と並ぶ姿で、防災意識と士気の高さを示しました。